

事業所名 グループホーム ステーション

日付 平成 20 年 12 月 3 日

評価機関名 有限会社 アウルメディカルサービス

評価調査員: 健康運動指導士
実務経験10年以上

大学講師
フォトグラファー

自主評価結果を見る (工事中)

評価項目の内容を見る

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)

1. 評価結果の概要

講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)(記述式)

河岸道路から少し外れた以前は主要道であり、現在の旧道である道路に面している閑静な住宅地がある。そこに立地している平屋のグループホームステーションは意外にも周囲の景観にとってもよく溶け込んでい。また、広い駐車場に恵まれているため、道路から少し離れてホームが建てられているので交通の安全面でも安心感がある。門から中に入ってみると、2つの棟にホームが分かれて建っていて、棟と棟の間を明るく開放的な屋根つきの広いデッキでつないでいるのが印象的でした。

このグループホームは、職員一人ひとりの経験は少ない割に、職員同士の結束とお互いを思いやる気持ちがとても強いようで、どんな困難な課題にも一丸となって取り組んでいます。もちろん入居者に話しかける行為も、とても自然で無理がなく、とても好感が持てました。介護をするのではなく一緒に生活する家族の気持ちを大切に、日々生活するグループホームに取り組んでいます。

特に改善の余地があると思われる点(記述式)

職員の中には介護経験が浅い方が多いので、何かと統括管理者の指示を受けることが多くなりますが、職員は持ち前の勇猛心と結束力と真心をこめた対応で乗り切っているようです。そこで、職員がストレスをためないよう、もう少し心の余裕がほしいところです。職員の中には定年のため、退職の時期が近い方もおられるので、現職の方が退職された後の人材確保が適切にできるのが懸念されます。

2. 評価結果(詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	「職員と入居者が一体となった大家族を作る」という遠大な目標に向かって一歩ずつ歩んでいるように感じられます。職員と入居者はひとつの家族の一員であり、思い思いに自分を表現することも日常的であり、みんなで見分かち合うと喜びも倍加するそんな成果も着実に現実化していっているようです。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	毎月ごとの表示や当日日付表示の手作りカレンダーなどは親しみやすく、また、今月の行事を掲示してあるのもわかりやすい。特筆すべきは、毎週のように企画された行事の多さであり、忙しい日常介護の中で工夫しながら準備される職員の方々の心配りを感じます。 入居者に開放感を味わってもらうことができるように、職員がウッドデッキを手作りするなど少ない予算で居心地の良い空間づくりに取り組んでいます。農業経験のある入居者にはデッキから農家の方が行う田植えを見てもらうという些細な事にも職員の方々のきめ細かな心遣いが窺えます。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	入居者に許諾を得てから、介護や支援をするようにしています。また、個人を特定できる情報が外部に漏洩しないよう注意して介護に取り組んでいます。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	日頃、研修などを頻繁に実施し、職員の資質の向上に努めています。また、事故やヒヤリハットの事例を記録し、分析して、事故を未然に防ぐための対策に活かしています。		